

大田区自立支援協議会 就労支援部会議事録

文責：森村（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 就労支援部会（第5回）			
(2) 開催日時	平成28年9月26日（月）15：00～17：00			
(3) 開催場所	HKビル HK-203 会議室			
(4) 出席した委員、事務局	部会長：鶴田雅英			
	志村陽子	中野真弓	別所孝治	大内伸一
	小平真理	小林清一	國分由記枝	田中由紀
	酒井弘美	根本真理子	都丸利奈子	森村明香
	区職員			
	関係者	山田達也 広瀬健次郎		
	事務局	木伏正有 徳留敦子 滝本裕弥 村田亮		
欠席者	関香穂利 岩本朋恵 富田文子 富永眞也			
(5) 内容・要旨	<p>●内容</p> <p>1 各委員・各ネットワークからの情報提供</p> <p>○おおたトラブルシューター（触法障害者支援） 毎月第3木曜日さぽーとぴあにて定例開催 次回10月20日（木）18:30～</p> <p>○みんなで精神保健を考える会 ドキュメンタリー映画 精神障害と向き合って「あい」の上映会 10月9日（日）13：00～ エセナおおた にて開催</p> <p>○第7回高次脳機能障害者家族会3区（目黒・品川・大田） 合同企画イベント 「高次脳機能障害と心の唄」 10月16日（日）13:30～16:00 目黒区総合庁舎にて開催</p> <p>○アイ・キャリア拡大ケース会議 「クレーム対応について」 10月26日（水）13:30～16:30 なかまちNPOセンターにて開催</p> <p>○ソフトバンクのショートタイムワーク制度について 週20時間未満で就労できる契約社員。雇用率に該当しない先駆的な働き方</p> <p>2 事務局からの情報提供</p> <p>① 就労移行支援事業所説明会（8/25）報告 区内の移行支援事業所と生活訓練（自立訓練）事業所、合計11事業所が参加し、支援者向けの説明会を実施。総勢50名の関係機関が参加した。</p> <p>② 障害者就労促進担当者会議からの報告 地域福祉課より以下2点の依頼があった。 ○就労等で利用契約を終了した場合は地域福祉課に報告を行うようにしてください。受給者証のサービス終了手続きを行います。 ○所得税の障害者控除の申請漏れへの対応について 5年前まで遡って申請が可能です。各事業所で申請漏れのある方がいましたら周知をお願いします。</p> <p>③ 大田区職場体験実習調整会議の報告 今年度は10月より、14の支援機関から34名の実習生が参加し、11企業での職場体験実習が開始する。</p>			

④ 東京都最低賃金が 907 円⇒932 円となった

昇給ではないため、企業によっては時間数を削減する可能性もある。

⑤ その他

大田区防犯危機管理課より防犯対策の啓発活動の推進グッズとチラシの周知。

委員が所属している事業所にてワンクリック詐欺が多発している。池上警察署に依頼したところ、快く出張防犯講義（1時間半程度）を行ってくれた。

事業所の園祭でも、蒲田消防署が来てくれ、避難訓練や講義をしてくれた。

3 おおた障がい施策推進プランの点検

これまで話し合ってきた内容を意見書としてまとめる。10月24日の本会での報告を経て、11月の大田区障がい施策推進会議への提出を見据える。

以下の意見などを含め、意見書の最終案を次回の作業部会で話し合う。

① 今期プラン及び次期プランへ反映して欲しい意見

「□□の充実」だけでなく、数値的な成果等を明記。さらにプラン期間全体での評価ではなく、単年度ごとに評価を行えるよう年度を区切って事業目標を明記する。

今期プラン・事業 18「高次脳機能障がい児・者への支援の充実」について、28年度上半期は事業が滞っている。評価・点検を行い、下半期の取り組みを調整して欲しい。

② 次期プランへの実態調査に反映して欲しい意見

サービス需要量と供給量のバランスについて、サービス利用を希望したのにも関わらず、事業所や人員が少なかったために利用ができない状況があるかの質問を加える

③ 実態調査に限らないニーズ把握の方法について

地域福祉課、地域健康課に対して、手帳申請や相談があったものの、サービスに至らないケースの実態把握を依頼する。

4 定着支援量と質の調査について

集約状況の途中経過報告 回答数全 28 件 (9/21 現在)

本日時点で更に回収率が上がっている。

10月24日の本会では、単純集計報告をする予定。

5 次回日程

平成 28 年 10 月 17 日 (月) 15 時～17 時

HKービル HKー201会議室